

政治資金規正法改正

抜本改革とは程遠い内容であり、国民の信頼を取り戻すことは出来ない！

自民党派閥の裏金事件を受けた政治資金規正法の改正案は、自民党と公明党、日本維新の会が修正合意しました。残念ながら「政治とカネ」の透明性の確保に向けた課題は先送りされ、抜本改革には程遠い内容となりました。

私は、衆議院の政治改革特別委員会での野党筆頭理事として委員会質疑や理事懇談会での修正協議に臨みました。野党はそろって、自民党に対して「企業団体献金の禁止」「政策活動費の廃止または領収書の全面公開」「政治家に会計責任者と同等の責任を負わせる連座制の強化」の3項目を強く要求しましたが、政策活動費以外は全くのゼロ回答でした。政策活動費についても、維新の賛成を取り付けるために、政党からの年間支出に上限を設け、領収書を10年後に公開するとしていますが、具体的な上限額や制度設計については早期に検討すると附則に書かれただけで、導入の時期も示されていません。なぜ即時に公開せずに10年後なのか理解できませんし、黒塗りの領収書を認める可能性もあり、ブラックボックスは続くことになります。

岸田総理は裏金事件を受けて、昨年末の記者会見で「信頼回復のために火の玉となって取り組む」と宣言しました。しかし、今国会での「政治とカネ」を巡る対応は、あまりにもお粗末と指摘せざるを得ません。82人の裏金議員の中で、衆参両院の政治倫理審査会に出席して弁明したのはわずか9人です。安倍派の組織的な裏金づくりが、いつから誰の指示で、何のために始まったのか、実態説明も全く進みませんでした。党内処分も裏金議員の半数にも満たない39人しか対象としない、身内に甘いお手盛りの内容となりました。

岸田総理は自らの責任について「政治改革に向けた取り組みの進捗などを見てもらった上で、最終的には国民や党員に判断してもらう立場にある」と述べています。衆議院を解散し、総選挙で今回の政治改革の是非や裏金議員に対する国民の審判を仰ぐことを求めたいと思います。

りゅう 衆議院議員 元文部科学副大臣



笠ひろふみ





「衆議院政治改革特別委員会」の野党筆頭理事として、 政治資金規正法改正に向けた審議、修正協議に臨みました!



政治改革特別委員会が初めて開かれ、
党を代表して意見表明 4月26日



政治改革関連法案を提出 5月20日



参考人からの意見聴取 5月27日



修正協議に向けて野党理事で協議 5月28日

「企業団体献金の禁止」
「政策活動費の廃止または
領収書の全面公開」
「連座制の強化」の3項目を
自民党に要求する方針を確認

5月31日に自民党は公明党、日本維新の
会との党首会談で修正合意。
理事懇で再修正案を提示した上で、強行
に6月3日の委員会質疑と採決を決定しま
した。野党はそろって反発し退席しました。



事態の打開に向けて自民党と国対委員長会談
5月31日

自民党は法案を3度も修正するなど
協議は混乱しました。一旦は合意し
た岸田総理が出席しての質疑と採
決が直前になって見送られるなど、
迷走が続きました。



特別委員会理事
懇談会で与野党
修正協議が始まり、
自民党に3項目
の修正を迫る
5月28日

立憲民主党の等価国民対
委員長代理(衆院9区)は
4日、自民党派閥の裏金事
件を受けた政治資金規正法
改正案の採決日程を取り下
げた自民の対応を「極めて
遺憾である」と批判し、
特別委員会の野党筆頭理事
の等氏は自民側に厳しく抗
議した上で、5日になった
特別委での質疑と採決に向
けて「緊迫感を持って挑む」
と語った。
「総理」というトップリ
ダーが決め、公党間の党首
会談で合意したことを二転

自民、採決日程取り下げ 混乱と迷走ぶり 「あきれる」酷評

三転すること自体が異常
だ。私も記者時代から含め
て経験がない。テレビ記
者出身の等氏は神奈川新聞
社の取材に、自民内で続く
混乱と迷走ぶりを酷評し
た。
自民が修正を重ねた法案
を「企業・団体献金と連
座制はゼロ回答。これでは
抜け穴や抜け道は防げな
い」と指摘。「この法案が
国民の信頼を取り戻すこと
につながる政治改革ではな
い」と語気を強め、最後ま
で厳しく追及していく考え
だ。(三木 浩)

神奈川新聞 6月5日

<4.28・衆議院補欠選挙>

立憲民主党の公認候補が 3選挙区で全勝!



東京15区の酒井なつみ
候補の応援に入る
初登院した酒井議員と
5月1日

笠が幹事長を務める党の日本・台湾議員懇
談会として蓮舫代表と一緒に台北駐日経済
文化代表処の謝
長廷代表に花蓮
地震への義援金
を贈呈
4月12日



初代 中華民国 総
統の蒋介石氏の
曾孫である蔣萬安
台北市長と会談
5月17日



「全拉致被害者の即時一括帰国
を求める国民大集会」で党を代
表して挨拶 5月11日



立憲民主党神奈川県第9区総支部事務所

〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸1644-1

新川ガーデンビル1F

TEL.044-900-1800 FAX.044-900-1011



(旧Twitter)



Facebook

HP

国会見学受付中

お一人でもグループでもお気軽にお申込み
ください。随時受け付けております。お申込
みは左記事務所までお願いします!

